

警 防



空中消火訓練をしている消防ヘリコプター「カワセミ」

事業概要

火災などの災害をはじめ、年々激甚化する豪雨災害などから住民の生命や財産を保護するとともに、被害の軽減を図り、安全・安心に暮らせるまちづくりに取り組んでいます。

また、住民ニーズの多様化や消防を取り巻く環境の変化に対応するため、山岳救助隊、水難救助隊、高度救助隊、特別高度救助隊などの専門部隊をはじめ、水上オートバイや災害用ドローンを配備し災害対応力の向上を図るとともに、消防ヘリコプター「カワセミ」の高速性と機動性を最大限に活かして、南アルプスまでの広大な地域を網羅し、ヘリコプターテレビ電送システムを活用した迅速な被害状況の把握や上空からの効果的な救助活動などを行っています。

署別消防活動状況

		総数			葵			駿河			千代田			
		件数	出動隊数	出動人員	管内受持件数	出動隊数	出動人員	管内受持件数	出動隊数	出動人員	管内受持件数	出動隊数	出動人員	
火災	その他・特命出動	13	95	290	3	18	57							
	第1出動	137	917	3,040	27	212	721	33	216	720	16	122	422	
	第2出動	21	328	1,101	1	14	47	3	61	229	3	53	178	
	第3出動													
	第4出動													
	上記のうち林野火災													
その他	誤報、号外等	56	454	1,479	9	90	297	16	135	454	3	27	90	
救助	救助出動	492	2,345	7,752	84	398	1,348	101	483	1,655	86	382	1,291	
その他災害	偵察	自動火災報知機鳴動	627	686	2,372	179	202	709	167	174	603	74	74	262
		怪煙（炎）	45	121	396	8	22	71	9	23	78	5	13	45
		その他	26	53	164	5	8	26	8	16	52	5	13	39
	警戒	ガス漏れ	12	78	264	2	13	45	3	19	65	3	25	83
		危険物等	45	239	817	4	22	75	8	43	150	5	31	110
		その他	2	29	84									
	PA連携	3,972	8,005	25,918	818	1,649	5,412	817	1,644	5,363	546	1,095	3,568	
	危険排除	487	1,366	4,338	61	191	610	85	260	834	70	169	533	
	風水害	8	15	56	1	3	12	1	1	4				
	捜索	9	35	139							7	21	97	
演習・訓練等	火災調査	188	188	661	18	18	63	34	34	125	23	23	83	
	演習訓練	4,562	4,562	17,341	499	499	1,826	903	903	3,858	533	533	1,923	
	広報・訓練指導	450	450	1,641	73	73	254	47	47	204	62	62	211	
	警防調査	1,018	1,018	3,491	126	126	427	97	97	419	104	104	342	
	特別警戒	21	21	74	2	2	8	2	2	7				
	予防査察	471	471	1,648	71	71	254	53	53	203	60	60	189	
	その他	5,066	5,066	17,754	777	777	2,672	606	606	2,483	829	829	2,836	

(令和6年1月1日～令和6年12月31日)

清水			港北			日本平			島田			吉田			牧之原		
管内受持件数	出動隊数	出動人員	管内受持件数	出動隊数	出動人員	管内受持件数	出動隊数	出動人員	管内受持件数	出動隊数	出動人員	管内受持件数	出動隊数	出動人員	管内受持件数	出動隊数	出動人員
			1	10	33				4	36	114	1	7	22	4	24	64
17	107	361	11	74	227	9	71	239	16	82	255	5	22	63	3	11	32
4	68	225	2	37	125	1	16	52	5	57	182	2	22	63			
9	89	294	3	23	79	3	22	72	7	44	123	4	17	51	2	7	19
50	244	824	42	226	729	28	149	477	64	288	918	27	129	379	10	46	131
56	63	244	30	34	110	22	22	78	46	52	173	38	47	136	15	18	57
8	22	73	4	11	33	3	11	38	3	7	23	5	12	35			
3	7	21	1	2	6	1	2	7	2	4	10	1	1	3			
3	14	49				1	7	22									
3	21	70	7	35	119	5	28	104	9	39	123	2	10	34	2	10	32
			1	16	45	1	13	39									
523	1,047	3,499	329	673	2,118	293	598	1,940	358	713	2,231	169	344	1,047	119	242	740
50	132	432	58	180	577	27	82	270	93	244	763	27	62	180	16	46	139
3	5	19				1	2	6	2	4	15						
									2	14	42						
34	34	126	16	16	54	19	19	68	22	22	77	13	13	38	9	9	27
589	589	2,384	846	846	2,969	368	368	1,384	457	457	1,696	193	193	680	174	174	621
70	70	268	37	37	130	85	85	317	26	26	88	30	30	97	20	20	72
74	74	260	229	229	755	101	101	372	144	144	483	96	96	265	47	47	168
9	9	32	3	3	11				2	2	8	2	2	5	1	1	3
87	87	325	66	66	224	38	38	136	45	45	154	21	21	67	30	30	96
743	743	2,774	569	569	1,881	317	317	1,116	679	679	2,341	158	158	460	388	388	1,191

山 岳 救 助 隊

静岡市消防局山岳救助隊は、安全登山の一翼を担うべく、南アルプスや安倍奥等での捜索・救助活動のほか、各種訓練等積極的な活動を行っています。



山岳救助隊員の配置状況

(令和7年4月1日現在)

	部	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
千代田消防署 しずはた出張所 (山岳救助隊)	日勤	1					1
	第1部	1	2	2		1	6
	第2部	1	2	3			6
	第3部	1	2	3			6
計		4	6	8		1	19

静岡消防の概況
予
防
警
防
救
急
指
令
火災・救助統計
静岡市消防団

山岳救助活動状況

(令和6年度)

	発生月	区分	内容	場所	救助者等	出動隊員数	山岳救助隊員数 (内数)
1	4月	救助	登山中、意識消失したことによる救助出動。	榛原郡川根本町千頭地内山中		17人	
2	4月	救助	登山中道に迷ったもの。	静岡市駿河区北丸子二丁目地内山中	1人	37人	12人
3	6月	救助	行方不明になっていた要救助者が沢で見られたもの。	静岡市葵区田代地内明神谷	1人	10人	5人
4	6月	救助	登山中道に迷い滑落し負傷したもの。	静岡市清水区由比西山寺地内山中	1人	26人	4人
5	6月	救助	登山道にて「人のうめき声をする」との通報による、警察からの応援要請。	静岡市葵区平山地内竜爪山山中		12人	4人
6	7月	救助	登山中ひざを痛め行動不能になったもの。	静岡市葵区田代地内清水平	1人	6人	3人
7	7月	救助	登山中道に迷い滑落し負傷したもの。	静岡市駿河区宇津ノ谷地内山中	1人	28人	4人
8	7月	救助	山小屋にて食事中に卒倒したもの。	静岡市葵区田代地内千枚小屋	1人	10人	5人
9	7月	救助	沢登り中滑落し負傷したもの。	静岡市葵区田代地内仁田岳信濃俣河内	1人	7人	2人
10	7月	救助	登山中滑落し負傷したもの。	静岡市葵区田代地内ウソッコ沢小屋付近山中	1人	12人	7人
11	8月	救助	小屋宿泊中、嘔気により自力下山困難となったもの。	静岡市葵区田代地内聖平小屋	2人	5人	
12	8月	救助	山小屋にて発熱したもの。	静岡市葵区田代地内荒川小屋	1人	10人	5人
13	8月	救助	溪流釣り中蜂に刺され負傷したもの。	榛原郡川根本町千頭地内上関蔵沢	1人	23人	6人
14	8月	救助	登山中転倒し足首を負傷したもの。	静岡市葵区田代地内聖平小屋	1人	10人	5人
15	8月	救助	登山中転倒し顔部を負傷したもの。	静岡市葵区田代地内荒川小屋	1人	10人	5人
16	8月	救助	山中に迷い込み行動不能になったもの。	静岡市葵区足久保口組地内諸川池付近山中		18人	5人
17	8月	救助	登山者が崖下に倒れている人を発見したもの。	静岡市葵区田代地内小赤石岳	1人	10人	5人
18	8月	救助	別災害対応中に沢に倒れている人を発見したもの。	静岡市葵区田代地内砲台型休憩所	1人	10人	5人
19	8月	救助	登山中滑落し頭部を負傷したもの。	静岡市葵区田代地内聖沢登山道上	1人	11人	5人
20	8月	救助	登山中転倒し頭部を負傷したもの。	静岡市葵区田代地内聖沢登山道上	1人	11人	5人
21	10月	救助	小屋内にて転倒、足首を捻挫し歩行不可となったもの。	静岡市葵区田代地内小河内避難小屋	1人	5人	
22	10月	救助	トレイルランニング中、1名が行方不明となったもの。	静岡市駿河区宇津ノ谷道の駅宇津ノ谷峠 駐車場	1人	25人	4人
23	10月	救助	山中の沢に滑落し負傷したもの。	静岡市葵区足久保奥組地内山中	1人	18人	4人
24	10月	救助	登山中滑落し足首を負傷したもの。	静岡市葵区田代地内	1人	8人	5人
25	11月	救助	登山中疲労により行動不能になったもの。	静岡市葵区梅ヶ島地内十枚山		16人	4人
26	11月	救助	登山中、道に迷い救助要請したもの。	静岡市葵区梅ヶ島地先山中		8人	5人
27	12月	救助	右下肢骨折により自力下山不可能となったもの。	静岡市駿河区石部地内花沢山ハイキングコース地先路上	1人	17人	
28	2月	救助	トレイルランニング中、山中にて心肺停止になったもの。	静岡市駿河区丸子地内登山道	1人	13人	
29	2月	救助	登山中滑落し負傷したもの。	静岡市葵区俵峰引落峠付近	1人	21人	4人
30	3月	救助	ワサビ田で作業中滑落し負傷したもの。	静岡市葵区中平地内山中	1人	20人	5人
31	3月	救助	落石により頭部を負傷したもの。負傷者1名、要救助者にあつては2名。	榛原郡川根本町千頭地内山中	2人	18人	3人

静岡消防の概況

予

防

警

防

救

急

指

令

火災・救助統計

静岡市消防団

水難救助隊

静岡市消防局水難救助隊は、海、河川、湖など水辺での事故や災害に対応すべく、春夏秋冬を問わず年間を通して潜水訓練・救助訓練のほか地上消防隊との連携訓練等、各種水難訓練を積極的に実施しています。



水難救助隊員の配置状況

(令和7年4月1日現在)

	部	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
駿河消防署 用宗出張所 (水難救助隊)	第1部	1	1	3		1	6
	第2部	1	1	4			6
日本平消防署 (水難救助隊)	第1部	1	2	3		1	7
	第2部	1	2	4			7
計		4	6	14		2	26

水難救助活動状況

(令和6年度)

	発生月	区分	内容	場所	救助者等	出動隊員数	水難救助隊員数 (内数)
1	4月	救助	人が川に浮いているとの救助要請。	静岡市葵区瀬名川二丁目地先 河川	1人	22人	4人
2	5月	救助	人が川に沈んでいるとの救助要請。	静岡市清水区高橋六丁目地先 巴川	1人	21人	3人
3	5月	救助	沖合約50mに男性1名が流されたもの。	静岡市清水区日の出町地先 日の出1号岸壁 沖合	1人	23人	4人
4	6月	救助	釣り人5名の捜索に伴う救助出動。	榛原郡吉田町住吉地先 住吉海岸		12人	
5	6月	救助	軽乗用車が河川へ転落、水没したもの。	島田市神尾地先 大井川	1人	33人	
6	6月	救助	男性1名が河川中州に取り残されたもの。	静岡市葵区弥勒二丁目地先 安倍川	1人	25人	
7	6月	救助	橋から誤って河川中州に転落したもの。	静岡市葵区田町一丁目地先 安倍川	1人	18人	
8	6月	救助	河川に入水し行方不明となったもの。	静岡市清水区港町二丁目地先 巴川		50人	6人
9	6月	救助	港内に人が漂流しているとの救助要請。	静岡市清水区三保地先 清水港	1人	32人	3人
10	7月	救助	遊泳中に約200m沖に流されたもの。	静岡市駿河区広野地先 広野海岸	1人	31人	7人
11	8月	救助	遊泳中、引き波に流されたもの。	榛原郡吉田町住吉地先 住吉海岸		23人	
12	8月	救助	自殺企図により河川へ飛び込み流されたもの。	静岡市清水区興津東町地先 興津川河口		24人	3人
13	8月	救助	河川へ転落し流されたことによる救助出動。	静岡市葵区羽島大門町地先 大門川	1人	36人	
14	9月	救助	河川内及び対岸に親子2名が取り残されたもの。	島田市神座地先 大井川	2人	26人	
15	9月	救助	橋からの飛び降りに伴う救助出動。	静岡市駿河区手越地先 弥勒橋	1人	25人	3人
16	9月	救助	沖に流れていた流木を人と見間違えたもの。	牧之原市静波地先 静波海岸		27人	
17	10月	救助	SUP中の2名が溺れたことによる救助要請。	榛原郡川根本町梅地地先 接祖湖内貯砂ダム下流	2人	32人	4人
18	10月	救助	釣り人がテトラポッドの隙間に転落したもの。	牧之原市新庄地先 バイオマス発電所沖約1km防波堤	1人	20人	
19	11月	救助	サーファー1名が沖に流されたもの。	牧之原市勝保地先 鹿島海岸		17人	
20	12月	救助	船舶から作業員が海に転落したもの。	静岡市清水区興津清見寺町地先 新興津埠頭東側沖合	1人	28人	3人
21	1月	救助	ダイビング中のダイバーが沖に流されたもの。	静岡市清水区三保地先 真崎海岸		31人	3人
22	3月	救助	釣り人がいなくなったとの通報による救助出動。	静岡市清水区折戸五丁目地先 海岸		58人	7人
23	3月	救助	万世橋から男性が入水したことによる救助出動。	静岡市清水区万世町一丁目地先 巴川	1人	26人	3人

静岡消防の概況

予

防

警

防

救

急

指

令

火災・救助統計

静岡市消防団

特別高度救助隊

愛称：静岡・スーパー・レスキュー「SSR」

複雑多様化する特殊災害や南海トラフ地震等の大規模災害に対する救助体制の充実強化を図るため、創設された救助専門部隊です。専門的かつ高度な知識と技術を有する隊員で編成し、更に高度救助資機材（二酸化炭素探査装置、画像探索機、地中音響探知機、地震警報器、電磁波探査装置、水中探査装置）を装備し、発災地の市町村長・都道府県知事あるいは消防庁長官の要請により緊急消防援助隊として応援出動する部隊です。

近年では、令和3年7月に発生した熱海市伊豆山土石流災害に、静岡県消防相互応援協定に基づき派遣され、令和6年1月に発生した石川県能登半島地震に静岡県緊急消防援助隊として派遣され、捜索救助活動を行っています。

また、令和7年3月には、車両更新に伴い、総務省消防庁から特別高度工作車（クローラー式大型ブローア搭載）が貸与されています。



特別高度救助隊員の配置状況

(令和7年4月1日現在)

所属	部	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	計
駿河消防署	第1部	1	2	4			7
	第2部	1	2	4			7
	第3部	1	2	4			7
計		3	6	12			21

特別高度救助隊活動状況(特殊車両)

(令和6年度)

	発生月	区分	内容	場所	特殊車両
1	4月	火災	普通自動車1台全焼。	静岡市清水区梅ヶ谷地内 新東名高速道路(上)	救助支援隊
2	5月	号外(その他)	トンネル内走行中、中型車と普通車の交通事故により普通車から出火。	藤枝市谷稲葉地内 新東名高速道路(上)	救助支援隊
3	6月	特別危険排除	誤った薬品の混合により有毒ガスが発生。	清水区西久保	第1特殊災害対応車
4	11月	号外(火災)	走行中のタンクローリーより白煙。火災の事実なし。	駿河区小坂地内 東名高速道路(下)	救助支援隊
5	11月	特別危険排除	車両に目張り及びカーテンが施された状態で、自損行為が行われていたもの。	清水区三保 真崎海岸駐車場	第1特殊災害対応車
6	3月	火災	普通乗用車1台及びマットレスを焼損したもの。	葵区昭府町地内 国1BP (上) 賤機トンネル内	救助支援隊

特別高度救助隊訓練状況

(令和6年度)

	月日	区分	内容	場所
1	5月14日	訓練	駿河消防署大隊訓練	駿河消防署
2	5月1日～6月30日	訓練	暑熱順化訓練	駿河消防署
3	8月22日 9月4～6、17、18日	訓練	警防活動技術の統一に伴う技術支援(応急はしご、かかえ救出)	駿河消防署、清水消防署、島田消防署
4	9月4日	訓練	静岡県警機動隊合同訓練(NBC部隊)	駿河消防署
5	9月8、15、21、 28、29日	訓練	NBC災害即応部隊強化訓練	駿河消防署
6	9月27日	訓練	交通救助訓練	駿河消防署
7	10月2日	訓練	消防大学校救助科支援隊訓練	消防大学校(東京都調布市)
8	10月10日	訓練	大規模災害対応訓練	駿河消防署
9	10月10日	訓練	静岡県消防学校救助科教育支援訓練(ショアリング)	静岡県消防学校(清水区)
10	10月15日	訓練	静岡県消防学校救助科教育支援訓練(クリビング)	静岡県消防学校(清水区)
11	11月8日	訓練	新日本坂トンネル訓練	静岡市
12	11月12日～12月25日	訓練	解体建物を活用した消防訓練	駿河区馬淵
13	11月13日	訓練	緊急消防援助隊関東ブロック合同訓練	伊豆市
14	12月5日	訓練	静岡市長展示訓練(屋内進入)	駿河消防署
15	12月6日	訓練	島田市長査閲訓練	島田市
16	12月8日	訓練	鉄道会社との合同訓練	静岡市
17	12月9日	訓練	局長査閲訓練	駿河消防署
18	12月23、24日	訓練	緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練	三重県鈴鹿市他
19	1月6日～1月23日	訓練	解体建物を活用した消防訓練	駿河区下島
20	1月23日	訓練	署長査閲訓練	駿河消防署
21	1月24日	訓練	企業と連携した交通救助訓練	駿河消防署
22	1月27日	訓練	久能山東照宮消防訓練(文化財)	久能山東照宮(駿河区)
23	1月28日	訓練	解体建物を活用した消防訓練(大隊訓練)	清水区草薙
24	2月19、20日	訓練	高度救助訓練	駿河消防署
25	3月4、5、7、14日	訓練	警防活動技術の統一に伴う技術支援(屋内進入、退出)	駿河消防署、島田消防署

国際消防救助隊

国際緊急援助隊の派遣に関する法律に基づき、海外の地域において大規模な災害が発生し、被災国の要請を受け消防庁長官の出動決定がなされた場合に、海外へ派遣出動する体制を確保しています。

令和7年3月に、総務省消防庁から国際緊急援助隊救助チームで使用する救助資機材（全方位型画像探査装置、エンジン式コンクリートブレイカー、他9点）が無償貸与されています。



登録隊員配置状況

(令和7年4月1日現在)

所 属	消防司令	消防司令補	消防士長	消防士	計
葵消防署					
駿河消防署		3	5		8
千代田消防署					
清水消防署		1			1
港北消防署					
日本平署	1				1
島田消防署		1			1
吉田消防署					
牧之原消防署					
計	1	5	5		11

国際消防救助隊 訓練等活動実績

(令和6年度)

月 日	活 動 内 容	場 所	派遣人員
4月16日	第1回静岡市消防局国際消防救助隊員研修会	駿河消防署	11
5月22、23日	第1回東海地区国際消防救助隊連携訓練	名古屋市消防局消防学校	3
5月26、27日	消防大学校救助科支援員	総務省消防庁消防大学校	1
6月13、14日	I R T 指導員会議	総務省消防庁消防大学校	1
6月20、21日	第2回静岡市消防局国際消防救助隊員研修会	駿河消防署	20
8月8日	第3回静岡市消防局国際消防救助隊員研修会	東京国際空港及び駿河消防署	11
8月14、15日	I R T メンテナンス会	成田空港多機能施設	1
9月3、19、24日、 10月10、15日	第4回静岡市消防局国際消防救助隊員研修会	駿河消防署及び静岡県消防学校	33
12月23、24日	第3回東海地区国際消防救助隊連携訓練	三重県消防学校	3
12月24、25日	第5回静岡市消防局国際消防救助隊員研修会	駿河消防署	10
1月22～24日	令和6年度国際消防救助隊連携訓練（福岡）	福岡市消防局消防学校	3
2月5～7日	令和6年度国際消防救助隊連携訓練（東京）	東京消防庁 奥多摩総合防災訓練施設	5
2月17～20日	令和6年度国際消防救助隊セミナー	全国市町村国際文化研修センター	1
2月25、26日	第4回東海地区国際消防救助隊連携訓練	名古屋市消防局消防学校	3
2月28日～3月5日	令和6年度J D R 総合訓練	兵庫県消防学校	1
3月12日	第6回静岡市消防局国際消防救助隊員研修会	駿河消防署	10
3月16日	令和6年度国際消防救助隊連携訓練（浜松市消防局）	浜松市消防局 中消防署曳馬野出張所	5
3月18日、19日	令和6年度国際消防救助隊連携訓練（大阪市消防局）	大阪市消防局 高度専門教育訓練センター	2

静岡消防の概況

予

防

警

防

救

急

指

令

火災・救助統計

静岡市消防団

消 防 航 空 隊



令和6年9月 孤立地域からの登山者等の多人数救出事案
樺島ロッヂから井川ヘリポートへ登山者等を救出中の消防ヘリコプター「カワセミ」

航空消防業務体制

静岡市は、ユネスコエコパークにも登録されている3,000m級の山々が連なる南アルプスから駿河湾までの広大な市域を有しており、ヘリコプターの高速性及び機動性を活かし、山林火災における空中消火、山岳遭難者の捜索や救助、遠距離救急搬送、海や河川等における水難事故に効果的に対応しています。その他にも、ヘリコプターテレビ電送システム等を活用し、災害初期からの情報収集の強化が図られ、社会情勢の変化とともに複雑多様化、大規模化する各種災害に迅速に対応しています。

また、相互応援協定及び緊急消防援助隊により、近隣市町をはじめ全国規模の災害応援にも対応しています。

隊員配置状況

(令和7年4月1日現在)

階級 所属	消防司令長	消防司令	消防司令補	合 計
	4 人	5 人	5 人	14 人
警防課 航空隊	航空隊長 1 航空副隊長 1 (整備士兼務) 操縦士 2	航空隊員 2 操縦士 2 整備士 1	航空隊員 2 操縦士 1 整備士 2	航空隊長 1 航空隊員 4 操縦士 5 整備士 4 (副隊長含む)

消防ヘリコプターの諸元及び主要装備

性 能 ・ 諸 元		主 要 装 備	
型 式	ベル式 412EP 型	ホイスト装置	吊り下げ能力 272kg ケーブル長 76m
愛 称	カワセミ		
登 録 番 号	JA119P	ラペリング装置	4名同時降下可能
エンジン型式	PT6T-3D 型 (軸出力 900 馬力×2)	消火タンク	1, 420ℓ (自給可能式)
		消火バケツ	1, 000ℓ (容量調整機能付)
全長 (主回転翼含む)	17. 1m	カーゴスリング装置	2, 041kg
全幅 (主回転翼含む)	14. 0m	担架装置	3 台搭載可能
全 高	4. 6m	ストレッチャー装置	1 台搭載可能
座 席 数	15 座席	機外拡声装置	700W
全 備 重 量	5, 398kg	サーチライト	3, 000 万カンデラ
最大巡航速度	226km/h	可視・赤外線カメラ	
最大航続距離	656km	全方位カメラ	
最大航続時間	3 時間 50 分	ヘリコプターテレビ電送システム	
最大運用高度	6, 096m	ヘリコプター動態管理システム	
燃料タンク	1, 251ℓ	衛星電話	

消防航空隊活動状況

(令和6年1月1日～令和6年12月31日)

区分	項目		運航件数 (件)		運航時間 (時間)	救助・搬送人員 (人)
災害出動	火災出動		4	静岡市 3	2:45	
				島田市 1		
				牧之原市		
				吉田町		
				川根本町		
	救急出動		25	静岡市 24	7:23	22
				島田市		
				牧之原市		
				吉田町		
				川根本町 1		
	救助出動		34	静岡市 30	27:48	92
				島田市 1		
牧之原市						
吉田町						
川根本町 3						
その他	管内	0	静岡市	0:00		
			島田市			
			牧之原市			
			吉田町			
			川根本町			
応援出動 (管外)		火災出動				
		救急出動	1	南伊豆町 1	0:28	1
		救助出動	3	焼津市 1、河津町 1 南伊豆 1	2:03	1
		その他	2	長泉町 1、下田市 1	5:06	
災害出動合計			69		45:33	116
通常業務	応援業務		訓練			/
			その他			
	運航管理 業務		自隊訓練	87	114:15	
			試験・検査	3	1:05	
			その他	4	2:30	
	消防業務		調査・撮影	4	4:40	
			訓練	19	16:10	
			その他			
	行政運航		6		8:15	
通常業務合計			123		146:55	
総計			192		192:28	

静岡消防の概況
予
防
警
防
救
急
指
令
火災・救助統計
静岡市消防団

※ 火災出動：火災現場における消火活動、情報収集活動等

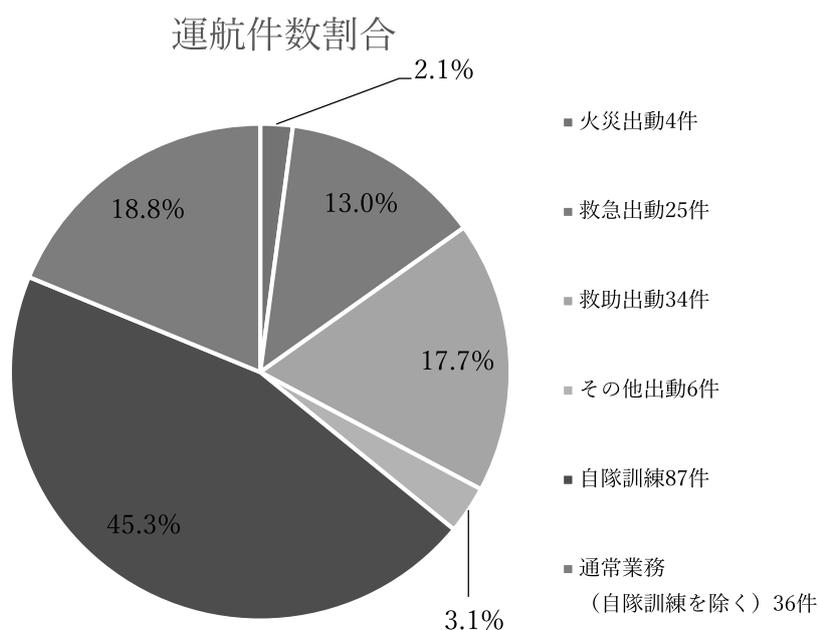
救急出動：傷病者、医師及び医薬品等の救急搬送

救助出動：人命救助を目的とした救助活動、捜索活動

その他：上記災害出動以外の出動及び応援出動

応援出動：緊急消防援助隊または応援協定等により管外へ出動した件数

※ 運航件数については、救助出動において要救助者を救助しヘリコプター内へ収容した後、医療機関等へ搬送することにより、1つの事案に対し救助出動と救急出動の2つの災害出動が計上される。



年別災害出動件数

(件)

災害種別	火災出動	救急出動	救助出動	その他出動 (うち応援出動)	合計
令和2年	9	9	11	20(18)	49
令和3年	8	17	14	1(0)	40
令和4年	8	36	27	13(12)	84
令和5年	2	8	13	8(6)	31
令和6年	静岡市 3	25	静岡市 24	6 (6)	静岡市 島田市 牧之原市 吉田町 川根本町
	島田市 1		島田市 1		
	牧之原市		牧之原市 34		
	吉田町		吉田町		
	川根本町		川根本町 1		
					69

※ 応援出動は、静岡県消防防災航空隊が運航不能時に静岡県航空消防相互応援協定により管轄区域外へ出動した件数です。

整備関係業務

ヘリコプターの安全運航の維持に万全を期するため、日常点検、定時点検等の点検整備を行っており、また、航空局発行の耐空性改善通報（TCD）による検査、整備、改造等の指示に従い、特別整備等も実施しています。

令和6年度中の長期点検整備実績

内 容	期 間	日 数
6か月点検	令和6年6月21日～令和6年7月4日	14日
年次点検（耐空検査）	令和6年11月5日～令和7年2月27日	115日
合 計		129日

管内離着陸場等

（令和7年4月1日現在）

		場外離着陸場	緊急離着陸場	レスキューポイント
静岡市	葵区	14	44	65
	駿河区	1	8	44
	清水区	2	25	85
島田市		2	19	36
牧之原市		1	21	18
吉田町		1	4	20
川根本町		2	22	14
合計		23	143	282

※ 場外離着陸場

飛行場以外の臨時のヘリコプター離着陸場で、必要な空域と周囲の安全が確保されると認められる場合に、運航者の事前の申請に基づき国土交通大臣が許可する場所。

※ 緊急離着陸場

航空法第81条の2（搜索又は救助のための特例）が適用され、災害活動等、緊急時のみに離着陸できる場所。

※ レスキューポイント

場外離着陸場及び緊急離着陸場のない中山間地等において、ホバリングによる救助、人員搬送、物資搬送等を目的とした緊急救助用スペース。

静岡市及び2市2町の消防水利状況

(令和7年4月1日現在)

		静岡市	島田市	牧之原市	吉田町	川根本町	
消火栓	総数	12,218	1,124	800	519		
	公設	12,079	1,124	800	519		
	私設	139					
防火用水槽 (40㎡以上) ※飲用水兼用 耐震性貯水槽 を含む	総数	1,529	384	351	24	236	
	公設	耐震性	842	260	179	16	138
		非耐震性	503	116	167	3	98
	私設	耐震性	43	5	3	1	
		非耐震性	141	3	2	4	
防火用井戸	総数	857		2	39		
	公設	耐震性	335				
		非耐震性	496		2	39	
	私設	耐震性					
		非耐震性	26				
プール	総数	243	30	17	5	10	
	官有	233	28	16	5	10	
	民有	10	2	1			

地震対策用消防水利施設整備状況（静岡市）

整備登録	計	耐震性貯水槽			飲料水兼用耐震性貯水槽		さく井式 防火用 井戸
		100m ³ 型	60m ³ 型	40m ³ 型	100m ³ 型	60m ³ 型	
昭和51年	5	1		4			
昭和52年	98	41		57			30
昭和53年	72	34		38			33
昭和54年	67	22		45			17
昭和55年	36	7		29			19
昭和56年	28	8		20			18
昭和57年	27	6		21			19
昭和58年	22	3	3	15	1		21
昭和59年	19		5	14			22
昭和60年	16		6	8	2		11
昭和61年	9		4	5			13
昭和62年	13	1	4	8			13
昭和63年	28		3	24	1		11
平成元年	27		5	22			12
平成2年	17		3	14			13
平成3年	24			21	3		11
平成4年	18		4	13	1		8
平成5年	22		2	18	2		10
平成6年	13	1		11		1	6
平成7年	14		1	12	1		3
平成8年	17	1		10	5	1	1
平成9年	19	1		12	6		3
平成10年	14	1		9	3	1	5
平成11年	10	1		8	1		4
平成12年	8	1	1	5	1		4
平成13年	10	2		7	1		
平成14年	9	2		6	1		8
平成15年	10	2		7	1		1
平成16年	14	1	1	12			4
平成17年	3			3			2
平成18年	3			3			
平成19年	12			11	1		1
平成20年	7	1		5	1		
平成21年	5	1		4			1
平成22年	4			4			1
平成23年	3			3			2
平成24年	4			4			3
平成25年	9			9			2
平成26年	30	8		22			1
平成27年	15			15			1
平成28年	3			3			1
平成29年	7			7			
平成30年	4	2		2			
令和元年	1			1			
令和2年	1	1					
令和3年							
令和4年		1					
令和5年		1			8		
令和6年							
不明	36	3	1	32			
総数	843	154	43	603	40	3	335

静岡消防の概況
予
防
警
防
救
急
指
令
火災・救助統計
静岡市消防団